



# 朝風

平成29年度  
学校報2月号②  
大仙市立  
大曲南中学校

## AED講習会(2年生)



## 笑門来福



2月2日に、2年生を対象にAED講習会行いました。講師は、大曲消防署の3名の若き救急救命士(山本さん、藤原さん、村岡さん)です。



内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 胸骨圧迫についての講習とダミーを使った演習</li> <li>• AEDの使い方についての講習とダミーを使った演習</li> </ul>
----	---



胸骨圧迫の演習↑



AEDの使い方演習↓

講習後に、3人の方から「非常にやり易かった。」との感想をいただきました。なぜそう感じてもらえたか? 参観しての感想です。

### ① 講師の問いかけに、きちんと反応があった!

講師:「ここまでで分からないことは?」生徒:「大丈夫です。」

### ② つぶやきがたくさんあった!

(他の人の演習を見て)「できるかな?」「あっ、そうなんだ!」「でも、いざとなればこわいかもしれない。」

### ③ 自分の番がくるまで自主トレをする生徒がいた!



### ④ とにかく真剣に話を聞いていた!



OH23年から、協和スキー場を会場に再スタートしたのがスキー教室です。(今年度は2月6日)

○多くの皆様のおかげでスキー教室ができます。鎌田さん、後藤さん、栗津さん、河越さん、河越さん、高橋さんにご協力をいただきました。ありがとうございます。

○スキーは荷物いっぱい大変です。でも、それを自分で行うことで段取り力が付きます。こうした経験も重要です。

○インフル対策で、バスの車中はマスク必着!

ある日の昼休み、校内をひと回りしようと2階に上がったが、図書室前のテーブルに置かれていた「ドラえもん短歌」(小学館文庫)という本が目にとまった。手に取ってみると意外に面白い。にやにや笑いながら立ち読みしていると、2年のTさんが「大丈夫ですか?」と声をかけて通り過ぎた。

変に見えて少し心配してくれたかもしれないが、普段生徒から声をかけてもらうことのない身とすればうれしい。いや、だれだって気にかけてもらうとうれしいのである。

そこで、実力テストを終えて階段を降りてきた3年生の集団に「テストどうだった?」と声をかけてみた。でも、微妙な時期、人によって得意教科も違おうだろうし。気にかけてつもりがプレッシャーになったかもしれない。もっと気の利いた声かけをすべきだった。気を取り直し、前述の本から一首。

「ドラえもん  
話を聞いて そばにいて  
ひみつ道具は 出さなくていい」  
こんな心境の受験生はいませんか?



開会式で諸注意を聞く。この時間3年生は、学校で英語の勉強をしていました。



「イエーイ!」3年生が学校で、美術の授業(卒業制作)を頑張っていた時間かもしれません。



お昼はカレー! 3年生は学校で、こまちパン、コンソメスープ他の給食を食べました。

## 青空ドンピシャ! スキー教室